

印刷して学生 みなさんで お読みください!

全国大学生協連 関西北陸ブロック

執筆者:田中陽菜協力:同志社生協発行日:2023年4月3日

第213号

^{同志社生協} 新入生向け相談会



取り組み概要

日時: 1/29 2/18 2/26 3/12 3/18 3/25

10:00~11:30 (90分)

場所:Zoom(キャンパスごと)

参加者数や組合員の反応:各回両キャン

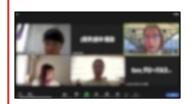
パスとも10名ほど

背景や概要:昨年度までは入学準備説明会のあとに相談会を設けていたことで、長時間の開催となっていた。今年度は説明会と相談会を分けて、短時間の開催とし、参加

者の負担を考慮した開催であった。

POINT.1

対面とオンラインの使い分け



昨年度は、入学準備説明会の後の分科会として、学生分科会を実施していました。学生分科会はとても盛り上がったのですが、分科会として設定した時間のこともあり延長もままならず、泣く泣く終了という状況でした。そこで今年は1つの新学期の企画として独立させて、満足してもらえるような学生企画をしていく方向となりました。

<u>遠方から進学される新入生も多くオンラインのニーズもあるので、入</u> 学前はオンライン、入学後は対面をメインで実施することにしました。

POINT.2

生協職員による生協加入の確認

相談会のコンテンツではキャンパスの特色や大学生と高校生の違い、履修登録などの説明をしていました。 入学準備説明会の内容をダイジェスト版として発表しており、分かりやすい工夫ができていました。 また生協職員による生協加入案内が10分間ありました。「加入は済んでいますか?」といった確認のような説明で、入学前にやるべきことを最終チェックするような機会となっていました。学生委員と職員が協力することができていました。



POINT.3

学部に特化した相談会



20分間の先輩や職員の説明が終わった後に、ブレイクアウトルームを利用して、質問会を行っていました。相談会の多くの時間を質問会に使っていました。ブレイクアウトルームは学部ごとに実施して、特に今出川キャンパスでは、学部ごとに時間割やよく使う建物、コース選択などの説明を行っていました。

両キャンパスともに学部の特色を活かした相談会を実施することができていました。 きていました。 今後もキャンパス間の繋がりを大切にしていきたいです。









ご質問や[K's NEWS]で紹介したい 活動があれば、ご連絡ください! **ブロック学生事務局[田中 陽菜]** Tanaka.Hina@univ.coop